



杉三小だより



令和6年4月8日 発行 第1号

学校教育目標 ・すすんで学ぶ 心豊かな たくましい子

子供たちの学びを応援

校長 村木 淑子

例年になく開花の遅い桜が、子供たちの進級・入学を祝っているように感じます。本日、新1年生33名を迎え、児童数233名、教職員数24名で令和6年度がスタートしました。改めまして、お子様のご進級、ご入学おめでとうございます。今年度も、子供たちのやる気を大切に、一人一人が笑顔で登校できるよう、教職員一同力をあわせてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

開校46年目を迎える本校の学校教育目標は「すすんで学ぶ 心ゆたかな たくましい子」です。令和6年度は

【すすんで学ぶ子】⇒「自分の課題に向き合い、力を高めようとする子」

【心ゆたかな子】⇒「多様な考えを尊重し、他者と関わり合える子」

【たくましい子】⇒「自らの力を活かし、学びを追究しようとする子」

を具体的な子供の姿とし、子供同士で学ぶことや子供と教職員で学ぶことなど、様々な学びから「わかった・できた」を実感したり、教え合ったり支え合ったりすることを通して、笑顔や優しさがあふれる杉戸第三小学校を目指してまいります。

学習場面での学びはもちろん、行事や校外学習などでの学び、体験活動を通しての学び、様々な人と関わることでの学びなど、学校の中には集団だからこそその学びがたくさんあります。また、多くの人と関わる機会もたくさんあります。子供たちの学びの中には、失敗や上手くいかないことがあるかもしれませんが、それは次へのステップになります。成功や達成したことは次へのスタートとなります。どんなときにも、子供たち一人一人が今の自分と向き合うとともに、これからの目標に向けて一歩ずつ進むことができるよう、各担任をはじめ教職員一丸となって認め、励まし、サポートしてまいります。そして、子供たち自身が自分の成長を実感できるようにしてまいります。保護者の皆様にも子供たちの一番の応援団として、引き続きお力添えいただければと思います。

保護者・地域の皆様には、登下校時の見守りをはじめ、教育環境の整備等において今年度もご協力いただくことが多々あるかと思えます。また、学校応援団の皆様にも、体験活動等で引き続きお世話になります。多くの方のご協力をいただきながら、学校・家庭・地域で力を合わせ、子供たちの健やかな成長に携わることができること、大変うれしく思います。今年度も、引き続き杉戸第三小学校にお力添えいただくとともに、様々な教育活動へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。